



Nomura Press

株式会社ノムラシステムコーポレーション
2021年12月期 事業報告書 vol.6
(2021年1月1日～2021年12月31日)

Nomura
System
Corporation

証券コード：3940

Philosophy 企業理念

ノムラシステムコーポレーションは、

一、社員の物心両面の幸福を追求します。

一、社会の進歩発展に貢献します。



ごあいさつ TOP INTERVIEW

平素は、格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

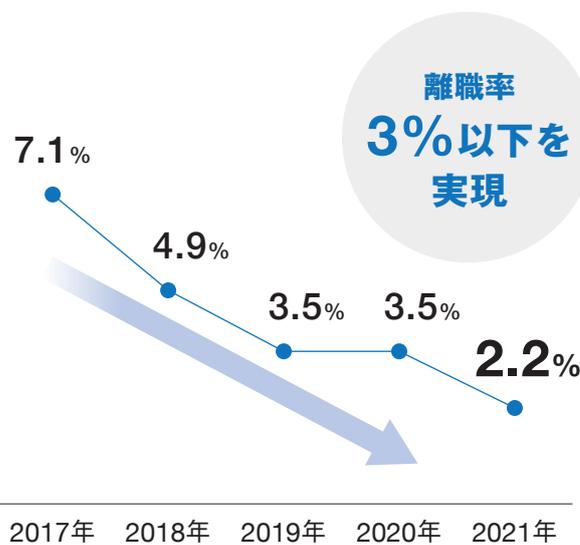
2021年12月期は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、極めて厳しい状況となりました。景気の先行きは、第6波の襲来もあり感染者数が増加傾向にある等、感染拡大に歯止めがかからず、依然として不透明な状況にあります。

当社の属するIT業界の市場環境は、人手不足を背景とした合理化・省力化投資、老朽化に伴う維持・更新投資が堅調であり、企業のIT投資のペースは引き続き増加する傾向にあります。その中でも当社は社員にとって働きやすい環境作りを目指した結果、離職率の高いIT業界でもとりわけ低い3%以内を実現いたしました。

このような経営環境のもと、当社はSAP ERPパッケージ導入のプライム(元請け案件)をより多く受注すべく、当社の強みである人事ソリューションを中心に営業活動を推進してまいりました。合わせて、FIS(SAP導入プロジェクトにおいて業務設計、システム設計から顧客要件を分析し、SAPの実現機能の設計やアドオン設計の技術支援を行う案件)、RPAの営業も積極的に行い、受注の安定に努め、顧客基盤の拡大を図ってまいりました。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

代表取締役 野村 芳光



2021年12月期の業績

売上高

2,791
百万円

経常利益

493
百万円

当期純利益

349
百万円

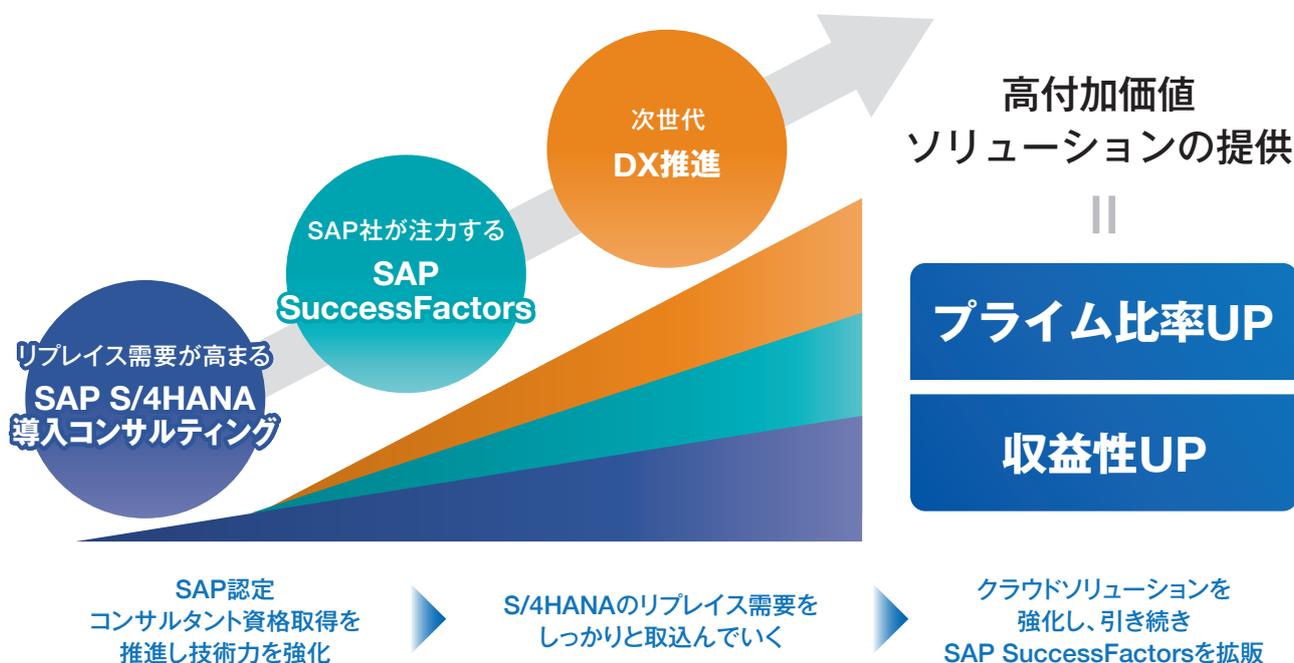
経常利益率

17.7%

ROE

13.9%

今後も需要増が期待される3つの成長ドライバーで 継続的な事業拡大を図ります



高付加価値サービスによって、
企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進を支援する次世代戦略事業部の展開

フロービジネス拡大 × スtockビジネス強化

フロービジネスの拡大により、ストックビジネスの強化を図り、顧客の満足度UPにつなげていきます。



フロービジネスの拡大に向けて

高付加価値化

- 当社主力事業（高競争力）
 - 高付加価値（高単価）
 - 高市場競争力（顧客数）
- である SAP × 「X」の
「X」をサービスラインに
追加していく

サービスラインの強化・拡充

- コンサルティング案件への強化
 - ・デジタイゼーション対応
 - ・DX推進に向けた業務改革
- 大規模システム開発への対応
- ソリューションサービスの拡充
 - ・自動化・ペーパーレス
 - ・電子化・情報共有

DX関連受注実績

大手テレビ局グループ会社から 新基幹システム導入プロジェクトを受注



「日本最大の放送局グループ企業」での大規模プロジェクト(SAP S/4HANA導入プロジェクト)で、新たに著作権ソリューションシステム開発・導入を受注しました。

本プロジェクトでは、様々な分野のテレビ番組や独自コンテンツを制作し、それらを軸にして、映像コンテンツ流通・イベント・キャラクター権利等のビジネスを展開する当該企業様に対して、多岐にわたる著作権を管理するためのソリューションシステムの開発・導入を本邦で初めて支援いたします。

本邦における複雑な著作権を管理するソリューションシステムの開発・導入を通じ、当社は、今後も多様なコンテンツ・権利を保有する当該企業様の新基幹システム構築に貢献します。

SAP S/4HANA概要

- SAP社が提供する統合型インテリジェントERPシステム
- 高速化されたデータベース
- 他通貨多言語、各国法対応
- 全世界で8,900社以上が導入

医療器具メーカーから SAP SuccessFactorsによる 人事システム構築プロジェクトを受注

競争力を高め、米国市場・中国市場・欧州市場でのシェア拡大を狙うために「人と組織」の変革・成長を支援するプロジェクトになります。

当社の強みとする「教育・研修」「人事評価」「チームビルディング」に関する人事コンサルティングを通じて、クライアントの社員1人1人のポテンシャルを最大限に引き出す人材・組織戦略や社員のエンゲージメント向上などを支援します。



SAP SuccessFactors概要

- 人事及び要員管理のエクスペリエンスにおけるデジタルトランスフォーメーションを実現
- 人事業務すべての機能をクラウドベースで提供
- グローバルで6,400社・1億人、日本国内で300社超の利用ユーザー
- 42の言語・84ヶ国の法要件に対応し、177ヶ国での利用実績
- Gartner Magic QuadrantにてクラウドHCM Suiteにおけるリーダーの評価

TOPICS プライム市場適合に向けた取り組み

積極的なIR活動を推進して 流通時価総額100億円以上を目指します

2022年4月に予定されている東証の市場区分再編において、当社はプライム市場を選択しています。プライム市場の上場維持基準5項目のうち、当社は流通株式時価総額の基準を満たしていませんが、「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書(2021年12月22日)」を策定し、中期経営計画の最終年度末(2026年12月末)までに上場維持基準を満たすための積極的なIR活動を推進してまいります。

課題及び取組内容

定量的アプローチ

I. 業績の拡大

- ▶ EPS20円以上
- ▶ PER50倍以上

II. 有効な資本政策の実行

- ▶ 流通株式の拡大
(大株主の所有比率を引き下げることを継続的に協議)

III. 株主還元強化

- ▶ 配当性向40%以上

定性的アプローチ

IV. IR・PRの強化

- 株主・投資家との対話機会の充実
 - ▶ 機関投資家及び個人投資家向け決算説明会の実施
 - ▶ 資本市場参加者の皆さまとの個別面談
 - ▶ 事業説明資料等の積極的な公表

V. サステナビリティ経営の推進

- ESG、SDGsへの取り組みとガバナンス強化
 - ▶ サステナビリティ基本方針の制定
 - ▶ 「コーポレートガバナンス・コード」の実施

業績・財務ハイライト／次期業績見通し

2022年12月期の業績予想

売上高

2,701百万円

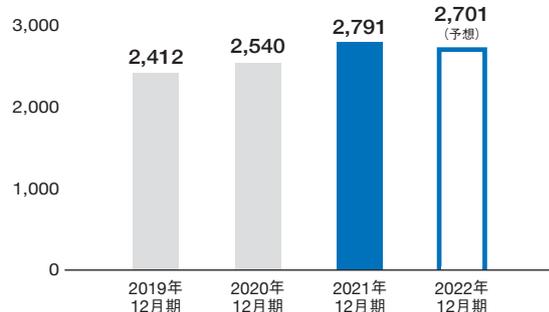
経常利益

162百万円

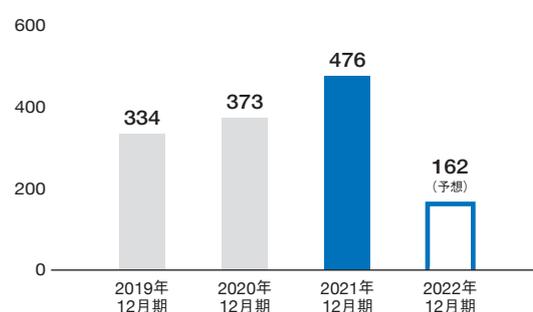
自社開発システムからERPパッケージへの切替需要・ERPパッケージのクラウド化など企業の旺盛なIT投資意欲を捉え、事業拡大を目指します。

クラウド、ビッグデータの分析等の新規サービスを提供し継続的な案件の獲得を目指す一方でプライム(元請け案件)の受注増を狙った自社ソリューションの開発、採用者数の拡大、研修センターの立ち上げを含む教育活動の強化への投資を積極的に行っていく予定です。そのため2022年12月期は前期に比べ大幅な減益になると見込んでおります。

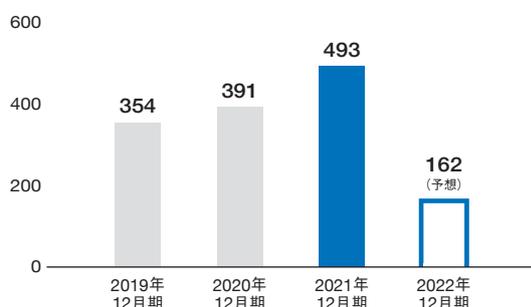
売上高 (百万円)



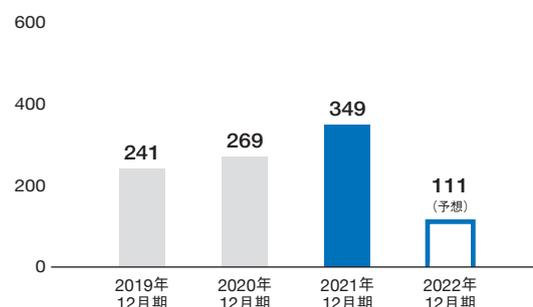
営業利益 (百万円)



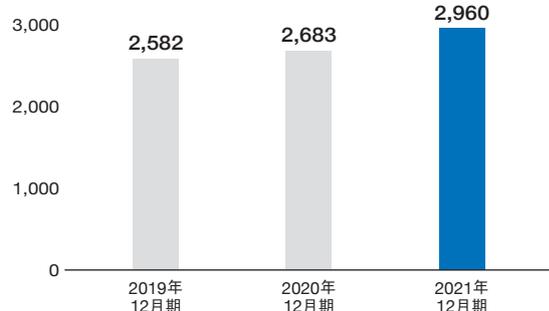
経常利益 (百万円)



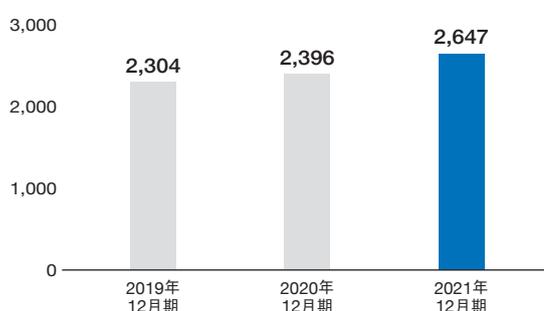
当期純利益 (百万円)



総資産 (百万円)



純資産 (百万円)



株主還元

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置づけております。財務基盤の健全性を維持し、事業環境の変化や将来の事業展開に備えて内部留保の充実を図りつつ、配当性向40%以上の安定配当を継続的に行うことを基本方針といたします。

2021年12月期 配当金(1株)

6円50銭

第37回 定時株主総会決議ご通知

証券コード：3940 株式会社ノムラシステムコーポレーション
代表取締役 野村 芳光

第37回 定時株主総会におきまして、下記のとおり報告および決議されました。

開催日時 2022年3月23日（水曜日）午前10時

内容 報告事項 第37期（2021年1月1日から2021年12月31日まで）事業報告及び計算書類の内容報告の件

決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件

第2号議案 定款一部変更の件

第3号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）6名選任の件

第4号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

（2021年12月31日現在）

会社概要

会社名	株式会社ノムラシステムコーポレーション		
本社所在地	東京都渋谷区恵比寿一丁目3番1号 朝日生命恵比寿ビル7F		
資本金	32,284万円		
従業員数	108名		
役員	代表取締役	野村 芳光	（ノムラ ヨシミツ）
（2022年3月23日現在）	取締役	根本 康夫	（ネモト ヤスオ）
	取締役	有賀 滋	（アリガ シゲル）
	取締役	吉田 勤	（ヨシダ ツトム）
	取締役	内山 勉	（ウチヤマ ツトム）
	社外取締役	太田 健一	（オオタ ケンイチ）
	社外取締役（監査等委員）	富谷 正明	（トミヤ マサアキ）
	社外取締役（監査等委員）	田部井 修	（タベイ オサム）
社外取締役（監査等委員）	千葉 幸夫	（チバ サチオ）	

株式情報

発行可能株式総数	68,760,000株
発行済株式総数	23,190,000株
株主数	4,962名

大株主

氏名または名称	所有株式数	持株比率
野村 芳光	13,970,000株	60.53%
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社（信託口）	971,600株	4.21%
山下 仁	179,600株	0.78%
三菱UFJモルガン・スタンレー 証券株式会社	170,000株	0.74%
外池 栄一郎	150,000株	0.65%
石川 るみ子	143,600株	0.62%
河野 信夫	140,000株	0.61%
吉田 勤	123,600株	0.54%
内山 勉	122,400株	0.53%
酒井 秀和	120,000株	0.52%

株主メモ

証券コード	3940
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 基準日	毎事業年度の末日の翌日から3ヶ月以内 期末配当 12月31日 中間配当 6月30日

株主名簿管理	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先 および 電話照会先 公告方法	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話:0120-288-324（フリーダイヤル） 電子公告により行います。 公告掲載URL: https://www.nomura-system.co.jp/ 事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない 場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

当社をよりよくご理解いただくために、
「株主・投資家の皆様へ」のページを設けています。



当社の事業内容や今後の見通しなど、情報をわかりやすくご紹介しています。ぜひご活用ください。

<https://www.nomura-system.co.jp/ir/individual/>

